

幼保小の架け橋プログラムについて

子ども未来部 子育て支援室 公立保育幼稚園課
学校教育部 学校教育室 教育指導課

1. 政策等の背景・目的及び効果

幼児期の教育・保育は生涯にわたる人格形成の基礎を培う極めて重要なものですが、幼稚園、保育所（園）、認定こども園等といった施設類型を問わず、全ての子どもが質の高い教育・保育が受けられるよう、幼児教育・保育の質的向上を図るとともに、小学校への円滑な接続を図り、接続期の充実を図ることが非常に重要です。このような中、本市では、文部科学省「幼保小の架け橋プログラム調査研究事業」を令和4年度から令和6年度までの3年間の採択を受け、取組の推進を図っています。この間、就学前児童施設と小学校の交流や研修、またカリキュラムの開発などに取り組み、5歳児から小学校1年生までの架け橋期の子どもの育ちの方向性や取組み内容を記したカリキュラム表である、基本版「架け橋コンパス（別紙：参考資料）」をまとめましたので中間的に報告を行うものです。なお、令和6年度につきましては、この基本版架け橋コンパスをもとに各校区が独自で作成する「校区版架け橋コンパス」の作成に取り組みます。

2. 内容

各年度（令和4～6年度）の取組みの概要

年 度	校 区	取 組 み
令和4年度	香里小学校区 (モデル地区)	・ 就学前児童施設の園児達と小学生による給食体験や学校探索などの様々な取組み、また職員による合同研修や視察などを通して、モデル地区である香里小学校区版の「架け橋コンパス」を作成
令和5年度	全44小学校区	・ 香里小学校区で作成した架け橋コンパスを元に、全44小学校区において、児童同士の交流や職員交流を開始するとともに、全44小学校区での取組みや、各校区からの意見を踏まえ、全てのエリアの基礎となる「基本版架け橋コンパス」を作成
令和6年度	全44小学校区	・ 基本版架け橋コンパスをベースに、各エリアの特性に応じた「校区版架け橋コンパス」を作成する

3. 実施時期

令和6年2月	教育子育て委員協議会において報告
令和6年3月	枚方市子ども・子育て専門分科会において意見聴取
令和6年4月以降	「基本版架け橋コンパス」をもとに校区ごとに「校区版架け橋コンパス」の作成・実施



幼保小の架け橋プログラムについて

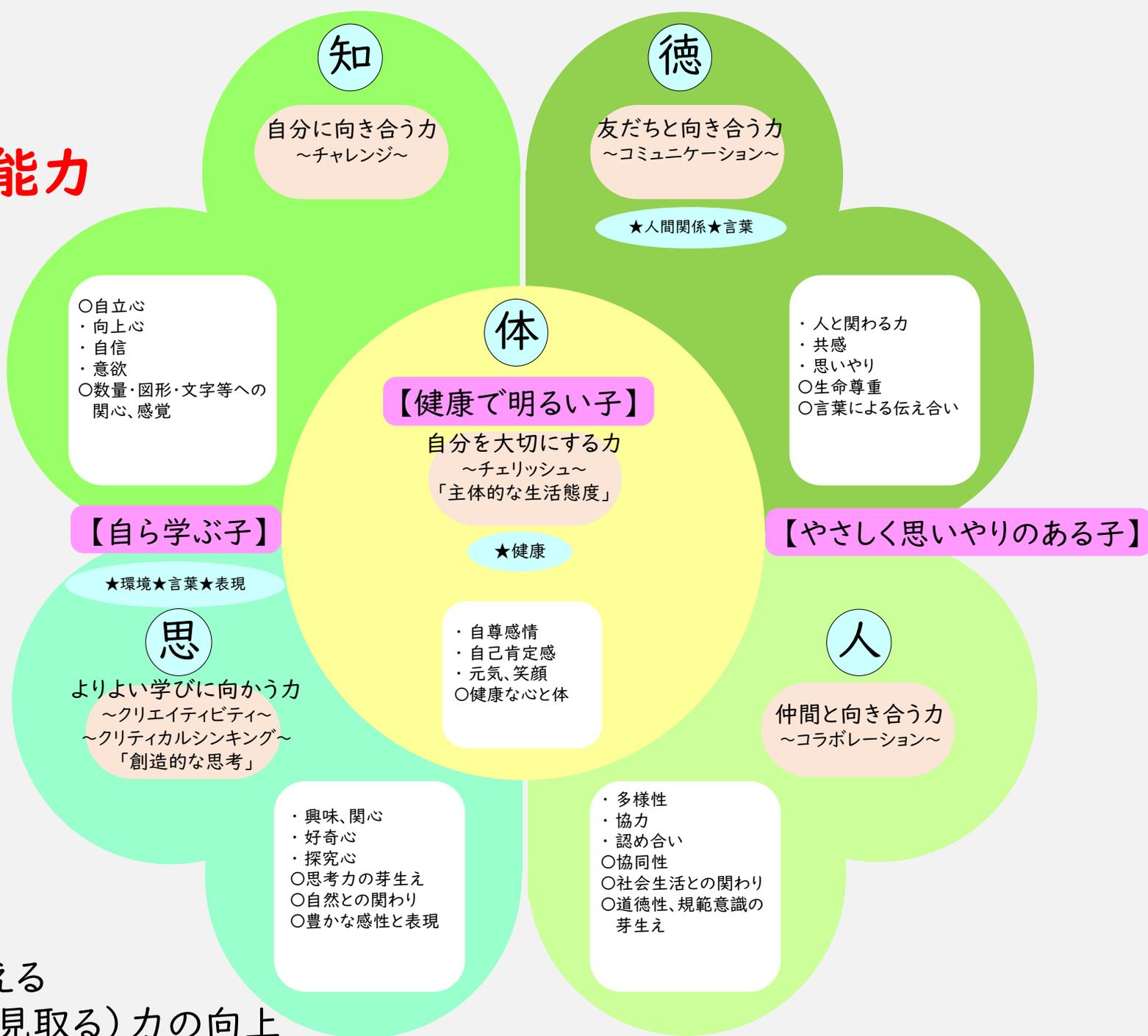
架け橋期のカリキュラム表
「枚方版架け橋コンパス」について



クローバー図

モデル地域で育みたい資質・能力

豊かな自然環境を通して、
主体的に自己を発揮しながら
学びに向かう力を育成する



大切にしたい視点

主体的・対話的で深い学びの実現を支える
先生のあたたかな子ども理解（子どもを見取る）力の向上

18歳

資質・能力がつながるイメージ図

学びに向かう力・人間性等

枚方市の教育理念

夢と志を持ち、可能性に挑戦する”枚方のこども”

コミュニケーション
友だちと向き合う力

コラボレーション
仲間と向き合う力

知識・技能

思考力・判断力
・表現力等

クリエイティビティ
よりよい学びに向かう力
クリティカルシンキング

チャレンジ
自分に向き合う力

架け橋期

生きる・遊ぶ・学ぶことが楽しい!
自分大好き♡



友だち・仲間と一緒によりよく生きたい・遊びたい・学びたい!

友だちっていいな♪

互いを大切にしよう態度☆



幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

5領域を総合的に学んでいく姿〈心情・意欲・態度〉

0歳

生命の保持

(生命の尊さに対する感性・健康で安全な生活を送る習慣・態度)

チェリッシュ

自分を大切にする力

情緒の安定

(自己肯定感・他人を大切にする心)

カリキュラム開発に向けて

①互いを知る

- 子ども同士の交流
- 先生と子どもの交流
- 職員間の連携
- カリキュラムの共有
(スタートカリキュラム、指導計画等)

②育てたい資質能力の共有

～期待する子ども像の明確化～

- 子どもの姿から
- 教育目標から
- 5つの視点、3つの柱、10の姿から
- アプローチカリキュラムから

③共通の視点に基づいたカリキュラム開発

～期待する子ども像の育成に向けて～

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 先生の関わり
- 環境の構成・環境づくり
- 家庭、地域との連携
- 支援教育、預かり保育・留守家庭
児童教室との連携



枚方版架け橋コンパス

枚方市の目標 『夢と志を持ち、可能性に挑戦する枚方の子ども』



0歳～4歳～5歳児の育ち



小学校1年生～小学校2年生以降へ

学年	0歳～4歳～5歳児の育ち										小学校1年生～小学校2年生以降へ																								
	春の遊び(4-5月)		夏の遊び(6-8月)		秋の遊び(9-11月)		冬の遊び(12-1月)		アプローチャリキッズ(2-3月)		春の生活(4-5月)		夏の生活(6-7-8月)		秋の生活(9-10-11月)		冬の生活(12-1-2月)		3月																
大切にしている活動・遊び	お遊戯会 お祭り お花見 お餅つき	お祭り お花見 お餅つき	お祭り お花見 お餅つき	お祭り お花見 お餅つき	お祭り お花見 お餅つき	お祭り お花見 お餅つき	お祭り お花見 お餅つき	お祭り お花見 お餅つき	お祭り お花見 お餅つき	お祭り お花見 お餅つき	(1) 学校生活 (2) 家庭と生活 (3) 地域と生活 (4) 公共物や公共施設の利用	(1) 学校生活 (2) 家庭と生活 (3) 地域と生活 (4) 公共物や公共施設の利用	(1) 学校生活 (2) 家庭と生活 (3) 地域と生活 (4) 公共物や公共施設の利用	(1) 学校生活 (2) 家庭と生活 (3) 地域と生活 (4) 公共物や公共施設の利用	(1) 学校生活 (2) 家庭と生活 (3) 地域と生活 (4) 公共物や公共施設の利用	(1) 学校生活 (2) 家庭と生活 (3) 地域と生活 (4) 公共物や公共施設の利用	(1) 学校生活 (2) 家庭と生活 (3) 地域と生活 (4) 公共物や公共施設の利用	(1) 学校生活 (2) 家庭と生活 (3) 地域と生活 (4) 公共物や公共施設の利用	(1) 学校生活 (2) 家庭と生活 (3) 地域と生活 (4) 公共物や公共施設の利用	(1) 学校生活 (2) 家庭と生活 (3) 地域と生活 (4) 公共物や公共施設の利用															
目標	【自己肯定感の育成】 自己肯定感を高め、自信を持って生活することを目指す。										【自己肯定感の育成】 自己肯定感を高め、自信を持って生活することを目指す。																								
知	【チャレンジ】 自分たちの生活を楽しむためのチャレンジ										【チャレンジ】 新しい環境にチャレンジ																								
コミュニケーション	【コミュニケーション】 自分たちの生活を楽しむためのコミュニケーション										【コミュニケーション】 新しい友達とコミュニケーション																								
思考力・判断力の表現等	【思考力・判断力】 自分たちの生活を楽しむための思考力・判断力の表現										【思考力・判断力】 新しい環境にチャレンジ																								
体	【チャレンジ】 自分たちの生活を楽しむためのチャレンジ										【チャレンジ】 新しい環境にチャレンジ																								
大切にしたいこと(例)																																			
校区の育てたい子ども像 (今回は枚方市の子ども像)																																			
夢と志を持ち、可能性に挑戦する枚方の子ども																																			
<table border="1"> <tr> <td>授業される連携活動</td> <td>先立りの情報交流</td> <td>生活科合同授業保育</td> <td>体育合同授業保育</td> <td>生活科合同授業保育</td> <td>行事交流</td> <td>休み時間交流</td> <td>校庭・学校保健授業見学 給食体験 子どもの引き継ぎ</td> <td>先立りの情報交流</td> <td>生活科合同授業</td> <td>体育合同授業</td> <td>生活科合同授業</td> <td>行事交流</td> <td>生活科合同授業</td> </tr> </table>																						授業される連携活動	先立りの情報交流	生活科合同授業保育	体育合同授業保育	生活科合同授業保育	行事交流	休み時間交流	校庭・学校保健授業見学 給食体験 子どもの引き継ぎ	先立りの情報交流	生活科合同授業	体育合同授業	生活科合同授業	行事交流	生活科合同授業
授業される連携活動	先立りの情報交流	生活科合同授業保育	体育合同授業保育	生活科合同授業保育	行事交流	休み時間交流	校庭・学校保健授業見学 給食体験 子どもの引き継ぎ	先立りの情報交流	生活科合同授業	体育合同授業	生活科合同授業	行事交流	生活科合同授業																						

5C+1(チェリツシュ)



枚方版架け橋コンパス

枚方市の目標 『夢と志を持ち、可能性に挑戦する枚方のこども』



		0歳～4歳～5歳児の育ち										小学校1年生～小学校2年生以降へ												
		春の遊び(4～5月)		夏の遊び(6～8月)		運動遊び(9月)		秋の遊び(10～11月)		冬の遊び(12～1月)		アプローチ4～5歳(2～3歳)		春の生活(4～5月)		夏の生活(6～7・8月)		秋の生活(9～10・11月)		冬の生活(12～1・2月)		3月		
大切にしている活動	大勢で行っている遊び	4歳児クラスで楽しんだ遊び	お遊戯の時間	2～3歳遊び	感覚遊び	絵本読み	運動会	1歳児遊び	2歳児遊び	3歳児遊び	4歳児遊び	5歳児遊び	運動会	1) 学校と生活	2) 家庭と生活	3) 地域と生活	4) 公共物や公共施設の利用	5) 学習の楽しさ	6) 動物との関わり	7) 自然や歴史・文化	8) 生活や出来事の見え方	9) 食生活の楽しさ		
達成する目標	【チャレンジ】	自分の好きなことを繰り返し試すことにチャレンジ	自分の好きなことを繰り返し試すことにチャレンジ	思いを伝えることにチャレンジ	思いを伝えることにチャレンジ	好きなことにもチャレンジ	好きなことにもチャレンジ	成長に自信をもつことにチャレンジ	成長に自信をもつことにチャレンジ					新しい環境にチャレンジ	身近な自然の変化にチャレンジ	様々な歳の子との関わりにチャレンジ	新しい目標にチャレンジ							
人間性	【コラボレーション】	友だちと楽しく遊ぶためにコラボレーション	課題解決のためにコラボレーション	楽しめ合いながらコラボレーション	共通の目的に向かってコラボレーション	仲間によりよいものを作り出すためのコラボレーション								新しい友達とコラボレーション	身近な環境とコラボレーション	グループでコラボレーション	コラボレーションのよさや楽しさが分かり、進んで交流しようとする	もっと広く大きくコラボレーションに期待を持てる						
思考力・判断力・表現力等	【コミュニケーション】	思ったことを伝えるコミュニケーション	相手の話を聴くコミュニケーション	対話を重ねるコミュニケーション	いろいろな人に関わりあうコミュニケーション	言葉でコミュニケーション								自分から新しい友達に話しかけてコミュニケーション	気づきや発見を自分の言葉でコミュニケーション	自然や生き物ともコミュニケーション	目標に向きつてコミュニケーション	思いのこもったコミュニケーション						
体力	【チャレンジ】	元気な遊びを大切に	思いを大切に	感覚を大切に	自分の身体を大切に	友だちの思いや考えを大切に	自分なりの表現を大切に	自分の良さ大切に						楽しい、安心の学校生活を大切に	自分の中の可能性を大切に	規則正しく健康な生活を大切に	お互いに寄り添う気持ちを大切に	自分の中の可能性を信じる気持ちを大切に						
特に大切にしたいこと(例)		自分らしさを発揮	自分なりに表現することの喜び	クラスでかみかみ遊び	自然物を選び取り入れて遊ぶ方法を考えること喜び、友だちと一緒にアイデアを実現していく過程を楽しむ	躊躇せずにやり遂げた達成感	自分の考えをよりよいものにしようとする気持ち	協同性の発揮	小学校への期待感	笑顔で生活	幼児期からの学びをつなぐ工夫	思いや気持ち、発見などの伝え合い	全力で嬉しみに取り組む	【体育】 「表現遊び」 跳ぶ、回る、ねじる、滑る、素早く走るなどの全身の動きで、生活科で見つけた生き物や身近な動物や乗り物になり切る。友達との表現の良さを見つけたら、グループで協力してより大きな物や大きな物の様子を表現したりする。	【生活】 「あたらしい1年生まじょうたいしよう」 小学校でできるようになったこと、好きになったことを写真や言葉で紹介する。自分たちができようになったことまじょうたいよう、新しい1年生が小学校に入学するのを楽しみにならうように紹介できるように見聞させる。	特に大切にしたいこと(例)								
校区の育てたい子ども像 (今回は枚方市の子ども像)																								
夢と志を持ち、可能性に挑戦する枚方のこども																								
推奨される連携活動	先立りの情報交流	生活科合同授業	体育科合同授業	生活科合同授業	行事交流	林小時間交流	校区・学校連携授業見学	給食体験	子どもの引き継ぎ	先立りの情報交流	生活科合同授業	体育科合同授業	生活科合同授業	行事交流	生活科合同授業									

持続可能な接続、計画

枚方版架け橋コンパス

枚方市の目標 『夢と志を持ち、可能性に挑戦する枚方のこども』

0歳～4歳～5歳児の育ち											
春の遊び(4～5歳)		夏の遊び(6～8歳)		運動遊び(9歳)		秋の遊び(10～11歳)		冬の遊び(12～11歳)		アブローナカリキュラム(2～3歳)	
4歳児クラスで楽しんだ遊び	5歳児クラスで楽しんだ遊び	遊園地遊び	遊園地遊び	遊園地遊び	遊園地遊び	遊園地遊び	遊園地遊び	遊園地遊び	遊園地遊び	遊園地遊び	遊園地遊び
<p>自分たちの生活を良くするチャレンジ</p> <p>自分たちの生活を良くするチャレンジ</p> <p>自分の好きなことを繰り返し試すことにチャレンジ</p> <p>思いを伝えることにチャレンジ</p> <p>得意なことにもチャレンジ</p> <p>成長に自信をもつことにチャレンジ</p>											
<p>仲間と協力して問題を解決するコミュニケーション</p> <p>友達と楽しく遊ぶためにコミュニケーション</p> <p>課題解決のためにコミュニケーション</p> <p>助まらぬならコミュニケーション</p> <p>共通の目的に向かってコミュニケーション</p> <p>仲間によりよいものを創り出すためのコミュニケーション</p>											
<p>自分の思いを伝えようとするコミュニケーション</p> <p>困ったことを伝えるコミュニケーション</p> <p>相手の話を聴くコミュニケーション</p> <p>対話を重ねるコミュニケーション</p> <p>いろいろな人に関わろうとするコミュニケーション</p> <p>言葉でコミュニケーション</p>											
<p>自分の考えをよりよくしていく</p> <p>育りの環境に好奇心や探究心をもって関わろう。</p> <p>身近なものの特性に気付き、考えたり工夫したりして繰り返し遊ぼう。</p> <p>自然に向き合ってみよう。</p> <p>色々な素材・教材と出会い、自分なりの表現を楽しんだり、新しい考えやアイデアを友だちと実現させていこう。</p> <p>困ったことをこれまで身に付けてきた様々な方法を試し、自分たちが試してみよう。</p>											
<p>自分の身体を大切に</p> <p>元気に過ごすことを大切に</p> <p>思いを大切に</p> <p>感覚を大切に</p> <p>自分の身体を大切に</p> <p>友だちの思いや考えを大切に</p> <p>自分なりの表現を大切に</p> <p>自分の良さを大切に</p>											

実施日時: 2023年11月13日
クラス: からの小学校 1年1組
環境幼稚園 5歳児さん

交流活動
こうえんで あきさ さがそう

幼稚園・保育園・子ども園 活動の様子(写真など)	小学校 活動の様子(写真など)

①活動のわらわらあて
秋らしい自然を見つけたり、小学生のお友だちと一緒に楽しむことができる。

②活動に参るまでの過程や設定の工夫
いつもの散歩コースとはちがう公園へ小学校や一緒に出かけることが楽しみになるよう、公園の場所、一緒に活動するグループなどを確認しておく。

③成果
たくさんのコミュニケーションをして、園児が楽しく過ごせるようグループごとに役割を分担していたせいで、どのグループでも自然と笑顔をみせてくれたことができた。中にはお名前をいって声をかけてあげたら、仲良く遊べたという感想も聞かれた。

参考資料

幼児教育において育みたい資質・能力

① 関心・意欲・態度
② 基礎的・基本的な知識・技能
③ 問題解決力
④ 社会生活との関わり

⑤ 関心・意欲・態度
⑥ 基礎的・基本的な知識・技能
⑦ 問題解決力
⑧ 社会生活との関わり

⑨ 関心・意欲・態度
⑩ 基礎的・基本的な知識・技能
⑪ 問題解決力
⑫ 社会生活との関わり

交流行事のふりかえりシート等をリンクさせる

10の姿の資料

タブレットやICTを活用することで、必要な情報にアクセスできるカリキュラム表へ



枚方版架け橋コンパス

枚方市の目標 『夢と志を持ち、可能性に挑戦する枚方の子ども』



0歳～4歳～5歳児の育ち										小学校1年生→小学校2年生以降へ									
大切にしている活動・遊び		春の遊び(4・5月)	夏の遊び(6～8月)	運動遊び(9月)	秋の遊び(10・11月)	冬の遊び(12・1月)	アプローチャリキュラム(2・3月)	春の生活(4・5月)		夏の生活(6・7・8月)		秋の生活(9・10・11月)		冬の生活(12・1・2月)		3月	生活科の内容項目		
生きる力・3つの柱	社会力・コミュニケーション力	4歳児クラスで観た遊び	野菜の世話 当番活動	ごっこ遊び 感覚遊び 収穫体験	運動会 1年生との交流行事	ごっこ遊び 共同絵画・制作	音楽遊び クリスマス	伝承遊び 外遊び	協同的な遊び 異年齢交流	異年齢交流	(1)学校と生活 (2)家庭と生活	(3)地域と生活 (4)公共物や公共施設の利用	(5)季節の変化と生活	(7)動植物の飼育・栽培 (6)自然や物を使った遊び	(8)生活や出来事の伝え合 (9)自分の成長		スタートカリキュラム	生活科の内容項目	
知	【チャレンジ】	身近な環境に自分なりにチャレンジ										自立心 数量・図形・文字・標識に関する感覚	新しい環境にチャレンジ	身近な自然の変化にチャレンジ	様々な歳の友だちとの協働にチャレンジ	新しい目標にチャレンジ	【チャレンジ】		
徳 人間性	【コラボレーション】	色んな人と一緒に様々なことに向かうコラボレーション										協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり	新しい友達とコラボレーション	身近な環境とコラボレーション	グループでコラボレーション	コラボレーションのよさや楽しさが分かり、進んで交流しようとする	もっと広く深く大きなコラボレーションに期待を持てる	【コラボレーション】	
思考力 判断力 表現等	【クリエティビティ】 【クリティカルシンキング】	自分の思いを伝えようとするコミュニケーション										言葉による伝え合い 生命尊重	自分から新しい友達に声をかけてコミュニケーション	気づきや発見を自分の言葉でコミュニケーション	自然や生き物ともコミュニケーション	目標に向かってコミュニケーション	思いのこもったコミュニケーション	【クリエティビティ】 【クリティカルシンキング】	
体	【チャレンジ】	自分の可能性を信じて										健康な心と体	楽しい、安心の学校生活を大切に	自分の中の可能性を大切に	規則正しく健康な生活を	お互いに寄り添う気持ちを大切に	自分の中の可能性を信じる気持ちを大切に	【チャレンジ】	
特に大切にしたいこと(例)		自分らしさを発揮	自分なりに表現することの喜び	クラスで力を合わせて取り組む中で、体を思いきり動かして遊び達成感を味わう	自然物を遊びに取り入れて様々な方法で表現することを喜び、友だちと一緒にアイデアを実現していく過程を楽しむ	諦めずにやり遂げた達成感	自分の考えをより良いものにしていく気持ち	協同性の発揮	笑顔で生活 幼児期からの学びをつなぐ工夫	思いや気持ち、発見などの伝え合い	全力で競技にのぞむ	みんなと楽しみながら創り出す	【体育】 「表現遊び」 跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走るなどの全身の動きで、生活科で見つけた生き物や身近な動物や乗り物になり切れる。友達の良いところを見つけて、グループで協力してより大きな物や生き物の様子を表現したりする。	【生活】 「あたらしい1年生をしようたしよう」 小学校でできるようなこと、好きなことを写真や言葉で紹介する。自分たちができるようなこと、自分たちが見つけれられるようなことともに、新しい1年生が小学校に入学するのを楽しみにするような紹介になるように意識させる。	特に大切にしたいこと(例)				
校区の育てたい子ども像 (今回は枚方市の子ども像)										夢と志を持ち、可能性に挑戦する枚方の子ども									
推奨される連携活動	先生間の情報交流	生活科合同授業保育	体育合同授業保育	生活科合同授業保育	行事交流	休み時間交流	校庭・学校探検 授業見学 給食体験 子どもの引き継ぎ	先生間の情報交流	生活科合同授業	体育合同授業	生活科合同授業	行事交流	生活科合同授業						